

日医発第 1351 号（介護）
令和 6 年 11 月 6 日

都道府県医師会
介護保険担当理事 殿

日本医師会常任理事
江澤 和彦
(公印省略)

2024 年度 科学的介護情報システム（LIFE）研究会について（情報提供）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2023 年度より、国立長寿医療研究センターが科学的介護情報システム（LIFE）に関する事業を厚生労働省より受託し（事業代表者：荒井秀典理事長）、科学的介護情報システム（LIFE）研究会を発足しているところです。

今般、国立長寿医療研究センターより、「2024 年度 科学的介護情報システム（LIFE）研究会」に関して、下記のとおり開催案内がまいりましたのでご連絡申し上げます。

研究会の詳細等については、国立長寿医療研究センター「LIFE ポータル」ホームページ (<https://www.ncgg.go.jp/ri/lab/cgss/lifeportal/>) をご覧ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知の上、郡市区医師会および会員への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

【研究会】オンライン（web）開催

日時：2025 年 1 月 21 日（火） 14:30 ～ 17:00（web 事前入室：14:15～）

内容：医療・介護における LIFE データ活用への理解を深めるために、LIFE データ第三者提供の手順と利用申請の方法の講義、LIFE データを用いた研究例の紹介を行います。

プログラム・講師：

1. 医療・介護におけるデータ活用 高橋 由光（京都大学大学院医学研究科 特定教授）
2. LIFE データと LIFE の活用 長嶺 由衣子（厚生労働省）

3. LIFE データ第三者提供の手順 大寺 祥佑 (国立長寿医療研究センター)
4. LIFE データ第三者提供の利用申請 降旗 志おり (株式会社三菱総合研究所)
5. LIFE データを用いた研究 金 雪瑩 (国立長寿医療研究センター)

申込みフォーム：<https://forms.office.com/r/SGyKfnYnpB>

申込み締め切り：1月14日 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

【セミナー】オンライン (web) 開催

目的：QOL ならびに well-being に精通した先生をお招きして LIFE セミナーを実施する運びとなりました。現状の LIFE システム上には、QOL 等の評価項目は実装されておりませんが、今後、科学的介護の推進を図る上で、対象者の QOL 向上は非常に重要なテーマと考えております。今年度は、全3回を予定しており、講師の先生と内容は以下となります。

日時と内容：

第一回：2024年11月20日(水) 14:00～15:15 (web 事前入室：13:45～)

古谷野 亘 先生 (聖学院大学)

「高齢者の QOL とサクセスフル・エイジングーこれまでの研究成果と残された課題」

申し込み：<https://www.ncgg.go.jp/ri/lab/cgss/lifeportal/>

第二回：2025年2月27日(木) 14:00～15:15 (web 事前入室：13:45～)

鈴木 みずえ 先生 (浜松医科大学)

「認知症の人の QOL の考え方と評価手法」

第三回：2025年3月17日(月) 14:00～15:15 (web 事前入室：13:45～)

内藤 真理子 先生 (広島大学)

「高齢者における口腔の健康と QOL」

なお、第二回、三回に関しましては、LIFE ポータルでの準備を進めているとのことです。

以上